

2024
5.15 WED - 5.16 THU
東京ビッグサイト



Sushi Tech
TOKYO

2024

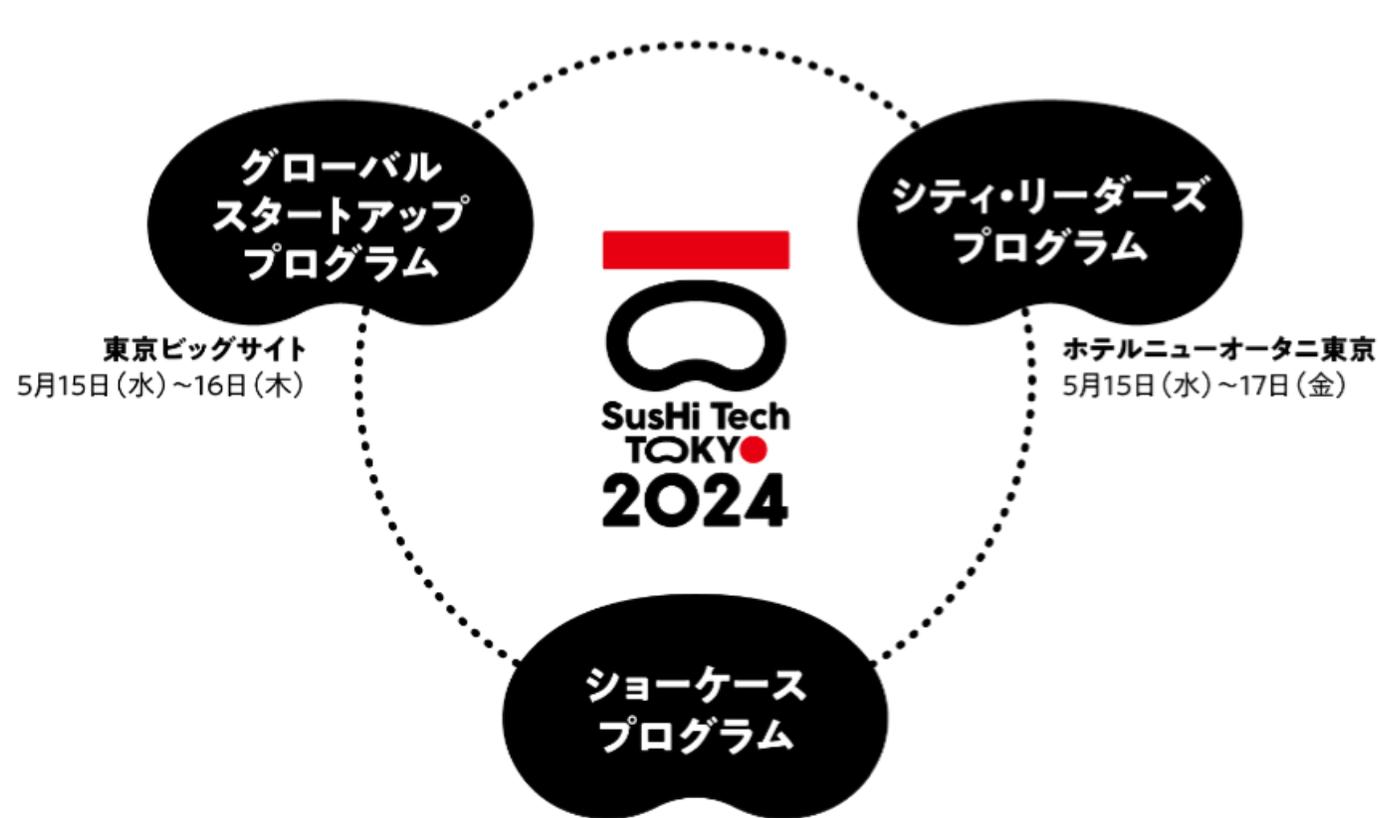
Global Startup
Program

別紙 2

令和6年5月10日

Sustainable High City Tech Tokyo

持続可能な社会をテクノロジーで実現する



- ① 有明アリーナ 5月17日(金)~21日(火)
- ② 日本科学未来館 4月27日(土)~5月26日(日)
- ③ シンボルプロムナード公園 5月12日(日)~5月26日(日)
- ④ 海の森エリア 5月12日(日)~21日(火)


500,000+
participants


40+
cities


400+
exhibitors


4,000+
participants
from startups

Global Startup Program

持続可能な未来の都市像を議論する、スタートアップの国際イベント

-  **多様なプレイヤーが、世界から東京へ集う**
Startups, Investors, Corporations, Universities, Students, and more
-  **都市の「サステナビリティ」を、複合的な切り口から議論**
多様なテーマ (Infrastructure, Environment, Living, Culture, Impact)
-  **オープン・フラットな交流からイノベーションを生み出す**
大企業やスタートアップなど多様な主体による交流と出会い

アジア最大規模のスタートアップ・イベントへ

Participants
参加者



40,000人



前回実績

26,764

Exhibitors
出展者



400ブース



328

Meetings
商談



3,000件



1,377

多彩なプレイヤーがSusHi Tech を盛り上げる



Session Speakers

セッション



Startups

スタートアップブース/
ピッチコンテスト



Cities / Countries

都市パビリオン/ブース



Partners

協賛企業/アンバサダー/
サイドイベント



Students

学生企画プログラム

世界中/日本中のエコシステムプレイヤーが集結

出展スタートアップ **430**社以上 (海外が約6割)

出展エリア **48**国・都市・地域 (海外30 国内18)

セッション数 **47** 登壇者数 **150**名以上

ピッチ応募 **507**社 (国内 219 社/海外 288 社、43国・地域・都市)

セミファイナリスト **20**社 (国内9社/海外11社)

協賛企業 **29**社 うち、出展 **26**社

アンバサダー **200**社以上

パートナーイベント **68**件



Stage A



Sessions

Sessionを構成する3つのテーマ



未来の都市を構想する



テクノロジーの未来を語る



スタートアップを育む

セッション : 47セッション 登壇者 : 150名以上



Yuriko Koike



Adi Ignatius



Akifumi Takigawa



Allen John Ku



Ayumi Fujimoto



Erika Iwai



Fariza Abidova



Gina Bartasi



Haruna Tanaka



Hiroki Koga



Ida Tin



Jaana Tuomi



James Burbridge



James Socas



Janette Sadik-Khan



Jen Carter



Jeff Hu



Joanna Klitzke



John Roos



Jonathan Ortman



Kanako Inoue



Ken Shigematsu



Kotaro Adachi



Kozue Nakayama



Leanne Robers



Lina Sakai



Makoto Aou



Marc Ortman



Marc Penzel



Marek Kiisa



Masako Wakamiya



Mio Asatani



Miwa Seki



Moogwi Kim



Naohiro Nishiguchi



Norichika Kanie



Oscar Barranco
Liebana



Oranuch Lerdsuwankij



Peter Vesterbacka



Ravi Belani



Ronald Cohen



Sanna Öörni



Sarita Runeberg



Sota Watanabe



Steve Cheah



Susan Su



Taizo Son



Takeshi Niinami



Tiago Ramalho



Tomoko Namba



Tomosaku Sohara



Whiplus Wang



Yuki Kamimoto



Yuka Tanimoto



Yuko Endo

and
more...



未来の都市を構想する

未来の都市：人々から愛される、サステナブルで おもしろい未来の都市とは？



「人々から愛される、サステナブルでおもしろい未来の都市」について、多角的な視点から探求していく。

クリエイター、建築家、街づくりのプロを含む多様な専門家が集結し、日本を含む世界各国のイノベティブな都市開発戦略について議論する。本セッションは、テクノロジー革新によって変わる内外の環境に対応しながら、住民から愛され、心を引きつける持続可能な都市を設計・建設するための実践的な提案を行うことを目的としている。

5月15日 11:00-11:45 | Stage A



オープンイノベーション加速に向けて、企業理念・ Purposeが果たす役割



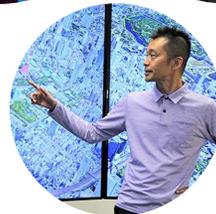
日本・世界のオーディエンスに向けて、リーディングカンパニーが企業理念をどう捉え、オープンイノベーションをどう加速させているかを日本の経済界をリードする新浪剛史氏と、数々の世界のビジネスリーダーを取材してきたHarvard Business Review 編集長 Adi Ignatius氏が語る。

5月15日 14:00-14:30 | Stage A

災害に向けた都市の強靱化：デジタルツインを活用した 災害対応



現実世界を仮想世界に作るデジタルツイン技術は、災害発生時に早く効果的な対応を検討・実施する上で、大きな成果を上げている。当セッションでは、地理情報を組み合わせたGIS (Geographic Information System) が、実際にどう災害リスクを把握し、被害の予測や、避難経路の最適化等にも貢献できるかを、実例を挙げながら紹介する。



被災者、一般市民、行政、支援団体など、幅広いニーズや関心に応えるために、技術や組織の連携はどうあるべきか、デジタルツインを通じた新たな防災の形を発信する。

5月15日 12:00-12:45 | Stage B

その他セッションテーマ

- Supermind、大規模イベントにおけるAI 及びスマートテクノロジーの影響と導入
- AI時代の学び：なぜ私たちが学び続けるのか
- 起業家の半分が女性だったら、この世界はどんな風になるの？
他



テクノロジーの未来を語る

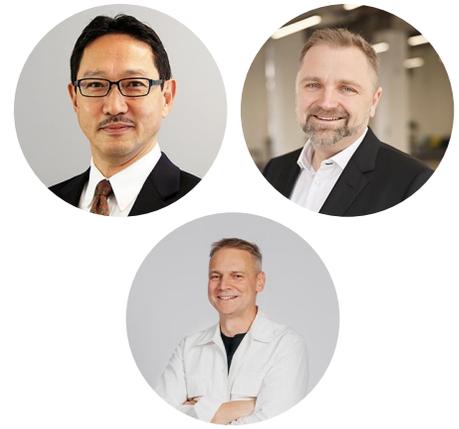
日本のエンターテインメント進化：日本のエンタメはグローバルでどう戦うか



日本のエンタメがグローバルな舞台でどのように進化しているかを探っていく。登壇者それぞれの視点から、日本のエンタメの現在地と、今後グローバルとどう融合していくかを深掘りする。新しいテクノロジーが生み出す可能性と、異文化間でのビジネスを展開する際の戦略や、今後の業界の展望について、エンターテインメント業界の未来を形作るキープレイヤーたちがディスカッションし、次世代のエンターテインメントビジネスモデルへの新しい知見や視点を広げることのできるセッションを目指す。

5月15日 16:00-16:45 | Stage C

モビリティの次なる未来-現実解としてのソリューションと近未来のチャンス

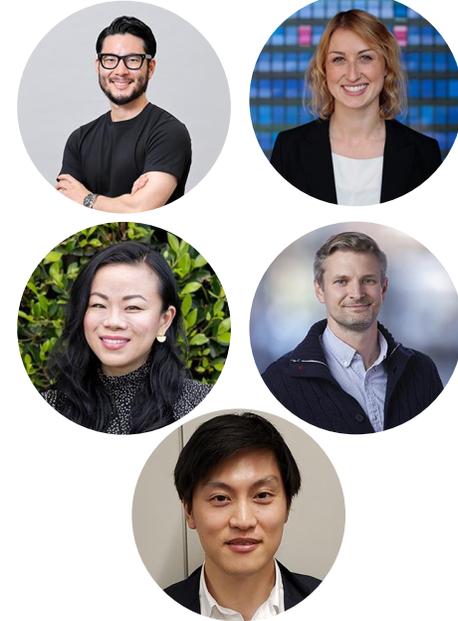


モビリティの分野は大きな変革期を迎えており、今後10年間で陸海空全てのモビリティ分野でこれまで以上に急速な変化がもたらされるだろう。急速に起こっているイノベーションに対応するための施策、考え方につき、欧米を中心に起こっている最新の現場情報をもとにモビリティ×イノベーション産業の有識者と共に議論していく。初期段階でどのようなプロダクトが開発され、どのようなソリューションが商業的に成功する可能性が高いのか。

産業界・スタートアップから最前線のモビリティに関する専門知識と、投資家の経験が融合するパネルをお届けする。

5月15日 17:00-17:45 | Stage D

2024年の炭素除去の状況：新興リスクとアーリーリワード



陸・海・空気を活用するソリューションにより、以前よりも炭素を除去する方法がさらに多くなってきている。それに伴い、百万ドル規模のバイヤーも増えているが、何がうまく機能し、何が経済的に手頃なのか。変化していく測定・報告及び検証方法の中で需要を刺激しながら供給を確保し、コストと時間の観点からソリューションの展開をどのように進めていくのか。

本セッションでは、フロンティア・三菱商事及びカーボンダイレクトのリーダーたちと共に現在の炭素除去の状況について議論する。

5月16日 10:00-10:50 | Stage A

その他セッションテーマ

- 日本はアジアのWeb3ハブとなり得るのか？
- 日本発のスタートアップがバイオトランスフォーメーション（BX）の起爆剤となる
- Deep Techの未来を解明：日本から世界への挑戦
他



スタートアップを育む

アジア/日本からのインパクト投資とイノベーションの拡大

世界そしてアジアを含む日本において、持続可能な投資及びインパクト投資に対する関心が最も高まっている。ヨーロッパと北アメリカを中心にインパクト投資の「標準化」が進み、日本の金融庁のインパクト投資ガイダンスをはじめとするさまざまなツールも出現している。アジアは、地球温暖化や生物多様性の喪失など、地球規模の持続可能性課題の発生源であり、影響も受ける地域でもある。また、製造業と消費事業を通じて大規模な経済成長の機運を持ち、イノベーションの中心地と見なされている。

このセッションでは、「アジア内外の資本をどのように活かし持続可能な経済成長を実現するか？」という問いに対して、インパクト投資の重要な要素を解明し、アジア/日本がどのように革新的な解決策とアプリケーションをリードするか議論が行われる。

5月16日 16:30-17:15 | Stage A



成功を加速する：スタートアップエコシステムを率いるグローバルリーダーたち

グローバルでのスタートアップ成功において中心的な役割を果たすグローバルアクセラレーターの活動に焦点を当て、探求していく。

グローバルで最も影響力のあるアクセラレーターの専門家たちが、アプローチ、課題、及びスタートアップインキュベーションの進化についてのインサイトを共有する。

5月16日 12:00-12:45 | Stage A

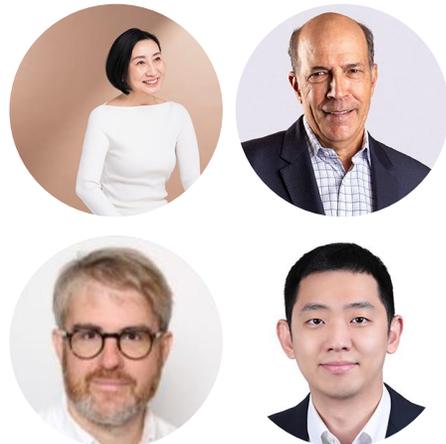


グローバルVCは日本のスタートアップをどう見るか：そのポテンシャルと課題

グローバルなVCは日本のスタートアップをどう見ているのか？どこにチャンスがあり、どこに課題があるのか？日本への投資意欲は？どの分野を有望だと考えているのでしょうか？投資をためらう原因はどこにあるのでしょうか？

本セッションでは、アメリカ、ヨーロッパ、韓国の著名VCが日本のスタートアップのポテンシャルについて語る。

5月15日 16:00-16:45 | Stage A



その他セッションテーマ

- 世界トップレベルのスタートアップ・エコシステム形成に向けた官民の取組
- ASEAN TechCrossroads: フィリピン・タイ・台湾での機会を切り開く
- グローバルの視点を持ちつつ日本全体を女性起業家のパワーでモチベートする
- 他



Startup Booth



Pitch
Contest

ピッチコンテスト SusHi Tech Challenge 2024

"SusHi Tech Tokyo 2024"において、国内外から選ばれたスタートアップが 世界が直面する困難へ立ち向かうためのテクノロジーやアイデアを披露する、世界的なピッチコンテスト「SusHi Tech Challenge 2024」を開催。
初日5/15に20社によるセミファイナル、2日目5/16に7社によるファイナルを開催。

応募数 世界 43 の国・地域から、507 社（国内 219 社/海外 288 社）

セミファイナル出場 20社

セミファイナル審査員 5名

優勝賞金 10,000,000円

ファイナル審査員 6名



登壇スタートアップ^o20社（国内9社 海外11社）

■ 海外スタートアップ^o

企業名	所在国	テーマ	事業概要
Dronamics	イギリス	インフラ社会基盤	燃料効率の高い、世界初の公認貨物ドローン航空会社
Nanjing Deepctrls Technologies	中国	インフラ社会基盤	省エネのための最先端製品と技術の開発
BUYO Bioplastics Company	ベトナム	環境	自然由来で生分解性のバイオプラスチックソリューションの提供
Entomal Biotech Sdn Bhd	マレーシア	環境	持続可能なタンパク質の提供と循環型食料システムの構築
Cogo Japan	ニュージーランド	環境	企業等の気候への影響を測定、削減できる炭素管理製品の提供
WRIGHT BROTHERS	韓国	環境	持続可能な都市を目指した自転車プラットフォーム
Cancerfree Biotech	台湾	生活	抗がん剤検査サービスの開発
TUBUDD Joint Stock Company	ベトナム	生活	アプリを通じた旅行者と地元ガイドを結び付けるサービスの提供
Teckel Medical S.L.	スペイン	生活	最先端AIベースによる医療チャットボット「Mediktor」の提供
ImpacFat	シンガポール	インパクト	オメガ3が豊富な魚の脂肪の提供
E-Port Pte. Ltd.	シンガポール	インパクト	海事サプライチェーン関係者の作業効率向上化

■ 国内スタートアップ^o

企業名	テーマ	事業概要
エイターリンク	インフラ社会基盤	ワイヤレス給電技術を活用したビルマネジメント
LocationMind	インフラ社会基盤	位置情報を用いた人流分析・予測サービスの提供
ファームステーション	環境	食品廃棄物からエタノールを製造。ごみを出さない循環型の実践
アスエネ	環境	CO2排出量の見える化・削減・報告クラウド「アスエネ」の提供
クールイノベーション	生活	野菜等を長期間新鮮に保ち、長距離輸送を可能にする技術の提供
リバーセル	生活	キラーT細胞再生技術を基本としたがん免疫療法の開発
Stroly	文化	地域独自の情報が可視化されたオンライン地図プラットフォームの運用
Degas	インパクト	環境再生型農業の実践を通じた脱炭素化支援
エレファンテック	インパクト	低炭素プリント基板の開発・製造によるCO ₂ 排出量等の削減化

SusHi Tech Challenge 2024 審査員

セミファイナル 審査員



Yukiko Kato

SBI Investment



Tomosaku Sohara

Nordic Ninja



Yamato Watanabe

DG Daiwa Ventures



Susan Su

Toba Capital



Mikio Kawahara

Utokyo
Innovation Platform

ファイナル 審査員



Miwa Seki

Mpower Partners Fund



Seamin Ahn

500 Global



Kistin Hunter

Techstars



Ravi Belani

Alchemist Accelerator



Murat Aktihanoglu

Remarkable Ventures
and ERA



Koichiro Nakamura

Sozo Ventures



Startup Booth

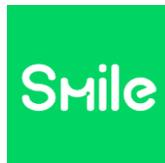


Exhibition Startups

全430社以上（海外が約6割）のスタートアップが展示



出展スタートアップ (ピッチコンテスト登壇スタートアップも出展)



and more...

補足：出展スタートアップの考察

前回に引き続き、AI/SaaSを扱うスタートアップ数が多数。
特にAIを取り扱うスタートアップが増加(前回：58社→84社)

昨今の生成AIの隆盛による件数増。現在どの領域のサービスにおいてもAIの活用は欠かせなく、逆に、AIを用いないスタートアップは投資対象外とまで言い切っているVCも存在している。

前回のESG/Mobility/IoTから Healthcare & Wellness/Biotechnology/DeepTechにシフト

- 昨年のESG/Mobility/IoTの流行はひと段落の様子。
- Healthcare & WellnessやBiotechnologyは前回時点でもコロナ禍で注目を集めていたが、その勢いを継続し、積極的な投資が行われている。加えて、上記のAI活用による膨大なデータ分析によって製薬プロセスの短縮や新薬開発などが進展し、新たな事業機会が創出されている。
- また、数年前よりDeepTech領域に注目が集まっており、資金が投入されている。この領域では製品開発まで時間を要するものが多く、資金調達した企業が製品を開発し、市場に投入して本イベントのような展示会に出てきているタイミングなのではないかと推察される。

大型製品/駆動型製品のデモブース導入

■ AVATARIUM (Pocket RD)



■ TATAMEL BIKE (ICOMA)



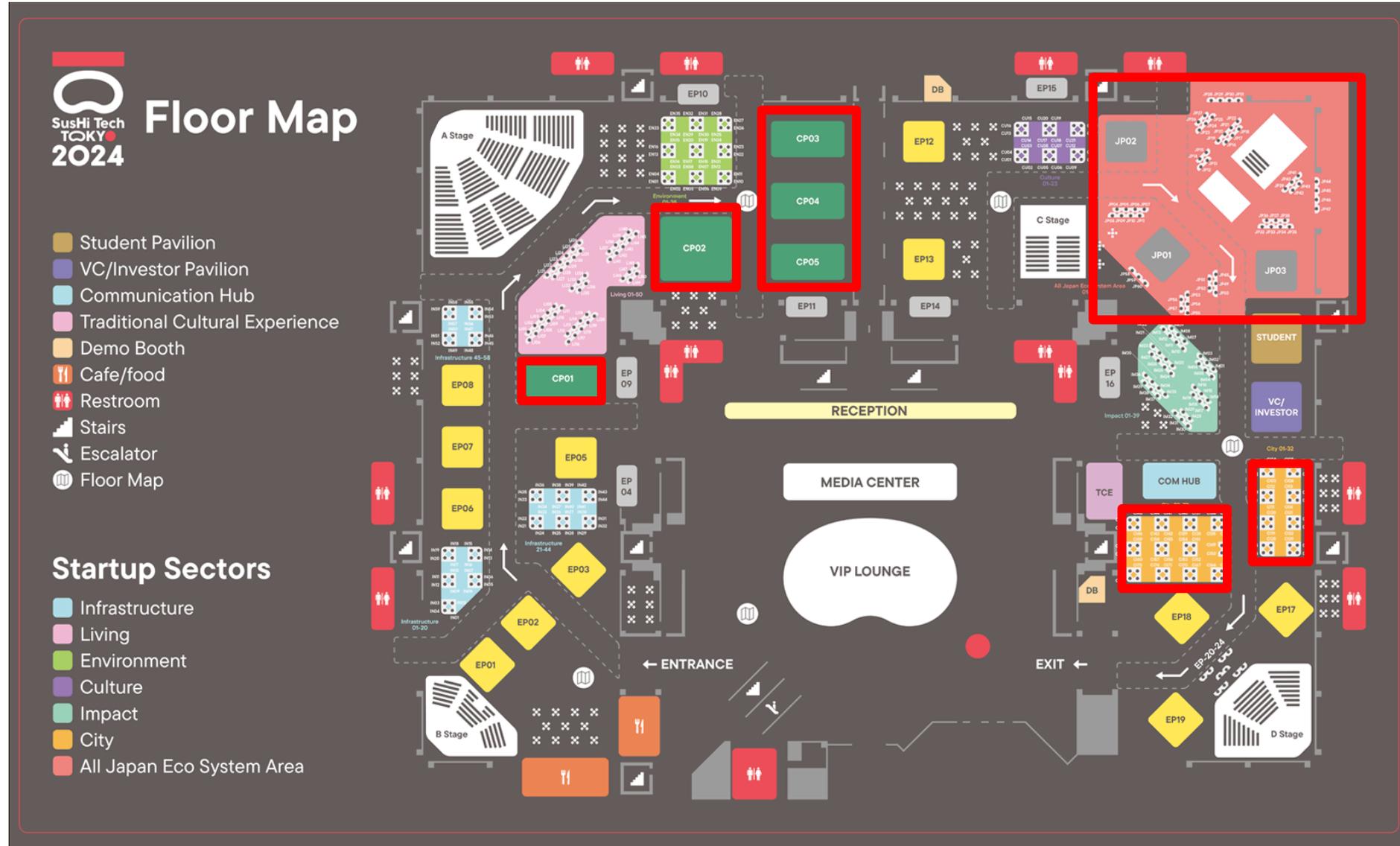
■ 自動宅配ロボ (Neubility)





Cities Countries

48の国・都市・地域（海外30 国内18）が出展



新たに世界の国・地域別パビリオンを5つ設置



出展予定：台湾、香港、イスラエル、フランス、スイス

20の国・都市とスタートアップによるブース出展

Enterprise
Singapore

NIA
สำนักงานนวัตกรรมแห่งชาติ

DMZ

PARIS

kotra
Korea Trade-Investment
Promotion Agency

MDEC

amsterdam
where good grows better

Polish Investment
& Trade Agency
PFR Group



Invest & Trade
WESTERN AUSTRALIA

ENTER
ESPOO

BERLIN



TRADE +
INVESTMENT
QUEENSLAND

State of Bavaria – Japan Office
Bayerische Repräsentanz in Japan
バイエルン州駐日代表部



PROCOLOMBIA
EXPORTS TOURISM INVESTMENT COUNTRY BRAND

BUSAN
METROPOLITAN CITY

2021
a2i
innovate for all

British Embassy
Tokyo

AUSTRIA



HI COOL®



出展予定：アムステルダム、イギリス、エスポー、コロンビア、AUS-QLD州、AUS-WA州、オーストリア、シンガポール、ソウル、忠清南道、タイ、トロント、バイエルン州、バングラデシュ、パリ、釜山、北京、ベルリン、ポーランド、マレーシア

国や全国の都市と連携し、 新たにオールジャパンのエリアを設置

オールジャパンでエコシステムとスタートアップをPR

■ 出展都市

東京都、京都府、京都市、大阪府、大阪市、
兵庫県、神戸市、愛知県、名古屋市、浜松市、
仙台市、北九州市、横浜市、
千代田区、港区、渋谷区、品川区、
内閣府、金融庁、
国立研究開発法人新エネルギー・
産業技術総合開発機構（NEDO）

■ 出展大学

東京大学、東京工業大学、東京都立大学、
東京理科大学、東京医科歯科大学、
武蔵野大学、帝京大学、名古屋大学、
九州大学、沖縄科学技術大学院大学





RECEPTION



Partners

29社が本イベントに協賛。うち、26社が出展予定

ゴールドパートナー



NTT Data



Tokyo Kiraboshi FG



Marubeni



シルバーパートナー



AXELSPACE



ベーシックパートナー



11のメディアがメディアパートナーに就任

ASCII STARTUP

FNN
プライムオンライン

**KEPPLE**

**MASHING
UP**

**NEWS PICKS**

**PIVOT**

TECHBLITZ

**voicy**

**ITmedia
NEWS**

ニュースイッチ
NEWSWITCH

**THE BRIDGE**

合計68のパートナーイベントを開催予定

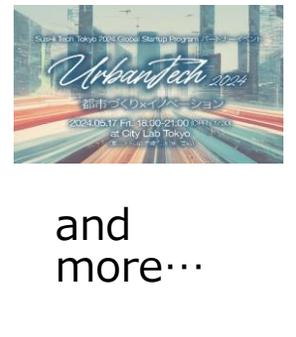
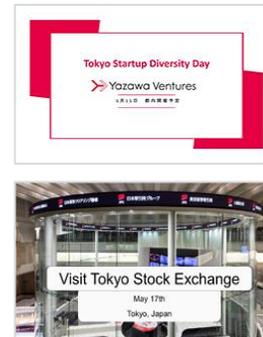
オフィシャルコンテンツ (サイトビジットツアー、アフターパーティ等)



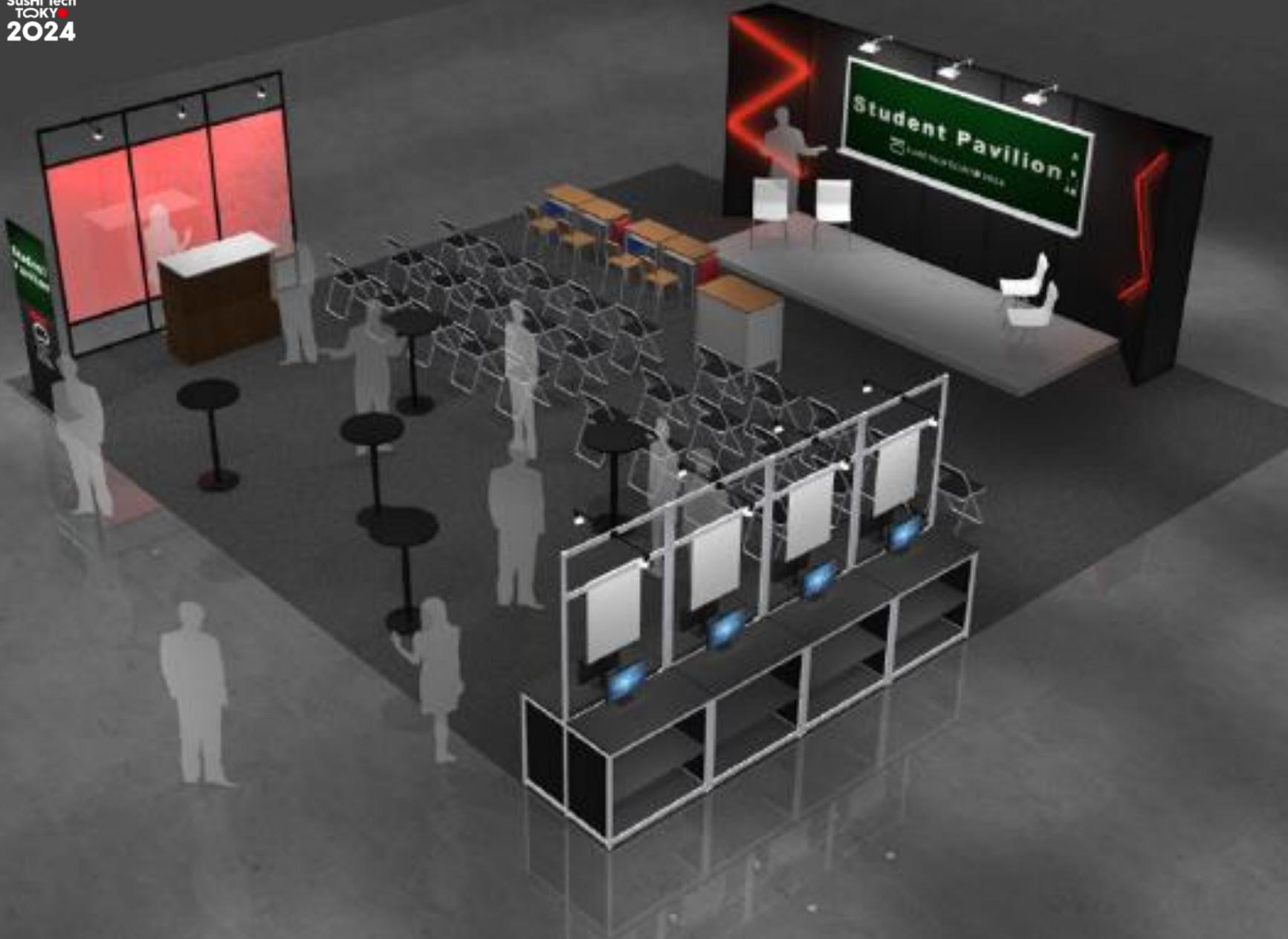
*前回のサイトビジットツアーの様子

パートナーイベント

東京ビッグサイトにてStartup JAPAN、自治体総合フェアと同時開催！前後でその他イベントも開催予定



and more...



Students Pavilion

“SusHi” をにぎる学生メンバー “ITAMAE”

Innovative Technology Academic MAestro

『“起業”をキャリアの選択肢に』をコンセプトに学生をターゲットにしたコンテンツを提供

- ✓ 学生団体等による展示
- ✓ メンタリングを交えた伴走支援型のピッチイベント
- ✓ 起業を自分事にするためのワークショップ

■セッション

「考え方、行動、そして未来を変える。～次世代の若きリーダーとの対話～」をテーマに各界を代表する若手リーダーが議論

未来の都市を構想する 15:00-15:50

考え方、行動、そして未来を変える。～次世代の若きリーダーとの対話～

技術の発展と社会状況の変化により、未来は現在よりも急速に変わる世界となるでしょう。この時代において、若者が新しい社会や未来を創造する中心的役割を果たす必要がある。世界で活躍するために若者が身につけるべき条件や能力とは何か？本セッションでは「マインドセット」に焦点を当て、グローバルに活躍する若きリーダーを招き、新たな未来を創造するために必要な本質的なマインドセットについて議論する。本セッションが多くの若者たちの行動変容のきっかけとなり、若者たちが集まって世界を変える新たな時代の幕開けを告げることを願っている。

Moderator: Hanako Montgomery
International Correspondent at CNN

Panelist:

- 上地 練
株式会社Solafune 代表取締役CEO
- 高島 峻輔
兵庫県芦屋市長
- 辻 愛沙子
株式会社arca CEO / Creative Director
- Erik Kymäläinen
CEO, Wave Ventures

■サイドイベント『WASABI』

SusHi Tech参加の動機付けとしてセッション・ブース展示・ネットワーキングを実施

SusHi Tech Tokyo 2024 Global Startup Program
Official Side Event for Students

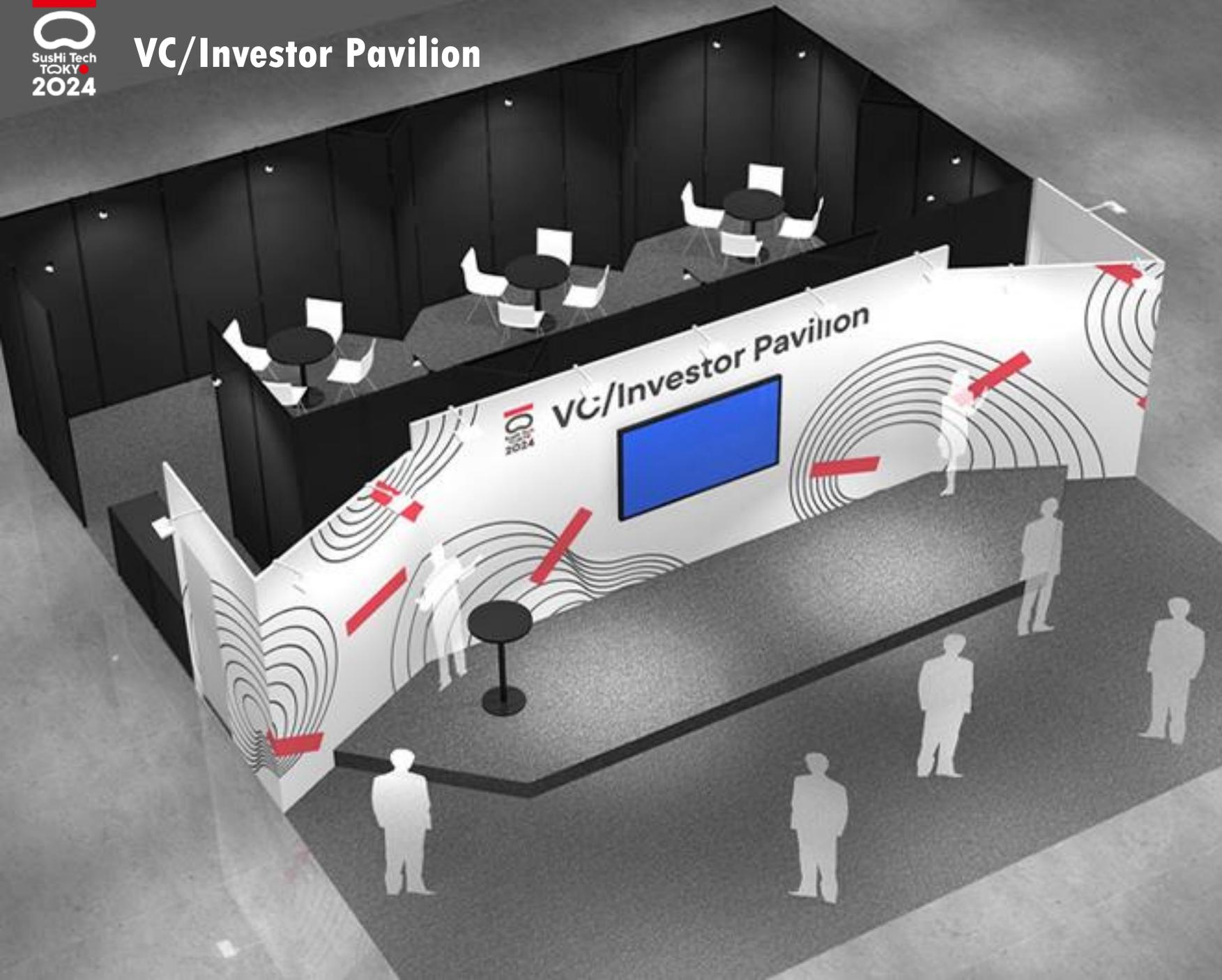
SusHi Tech TOKYO 2024

WASABI

We are Startup Beginners Invitation

More Details

05.11.2024 Sat.
15:30-20:00
@Tokyo Innovation Base



VC/Investor Pavilion

VC・投資家が参加し、スタートアップとの接点創出を加速



参加VC・投資家の例



■ミートアップスペース
参加VC・投資家とスタートアップが交流できるスペースをご用意



■ミニステージ
参加VC・投資家が自由にピッチできる場をご用意





Others

地方との連携による盛り上げ

寿司を県の観光振興の起爆剤としている富山県からの提案を受け、同県とSusHi Tech Tokyo 2024とのコラボが実現。

100余年の老舗魚問屋である松本魚問屋（富山県氷見市）と特殊冷凍技術を有するダイブレイク株式会社（東京都）の協力により、会場内で「氷見の寒ブリ」の冷凍寿司を提供します。



提供時間：10:00～16:00

提供場所：エントランス付近カフェエリアほか（計2か所）

提供数：2日間で計4,000貫